

XCM2040SAT2

接続可能な画像処理装置・画像入力ボード

FVC07CLB

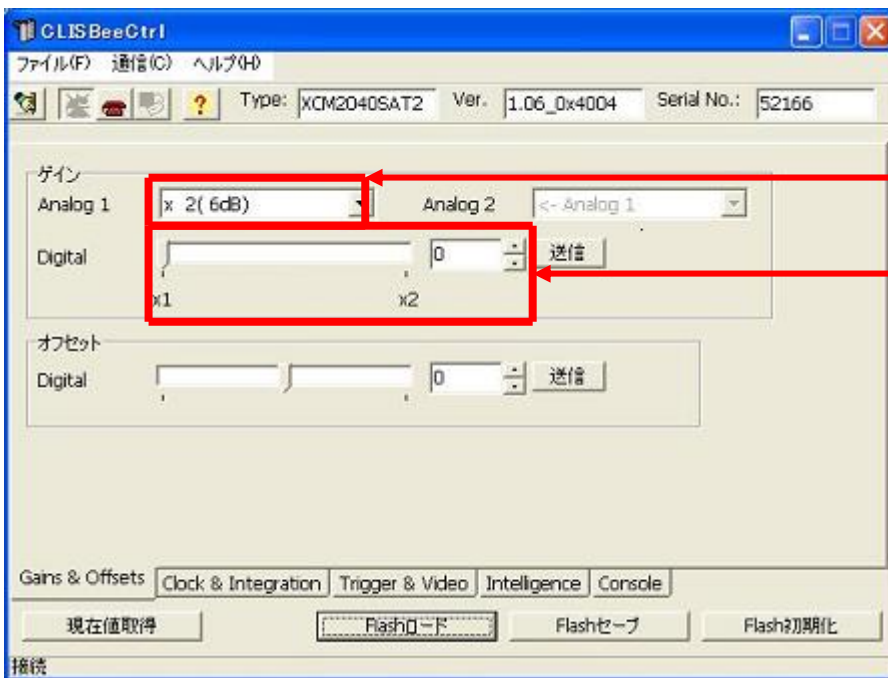
サポートする機能

取り込みモード名称 (ファースト呼称)	対応カメラ機能名称	備 考
ノーマル (通常) 入力	フリーラン露光モード	露光時間はカメラコントロールソフトウェアにて設定
トリガ入力	外部トリガ (トリガレベル) 露光モード	露光時間は外部トリガのHighの時間にて設定

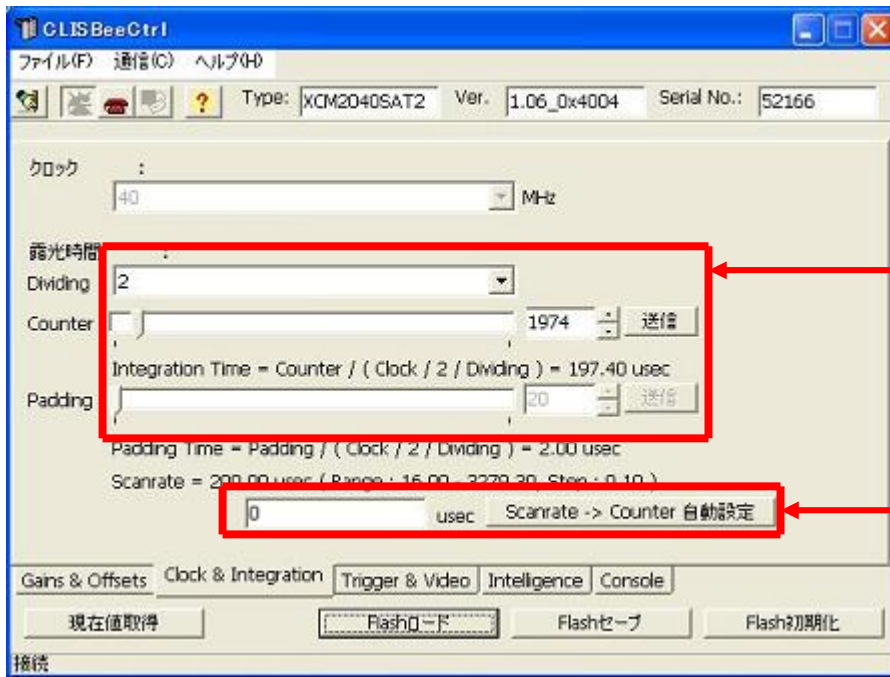
各モード共通の設定

カメラメーカーの提供するカメラコントロールソフトウェアを使用するか、弊社ライブラリ製品に用意された通信用 API を使用して設定を行う必要があります。

以下、メーカー提供のコントロールソフトウェア、“CLISBeeCtrl”を使用した場合の設定を示します。



アナログゲイン設定
→任意に設定
デジタルゲイン設定
→任意に設定

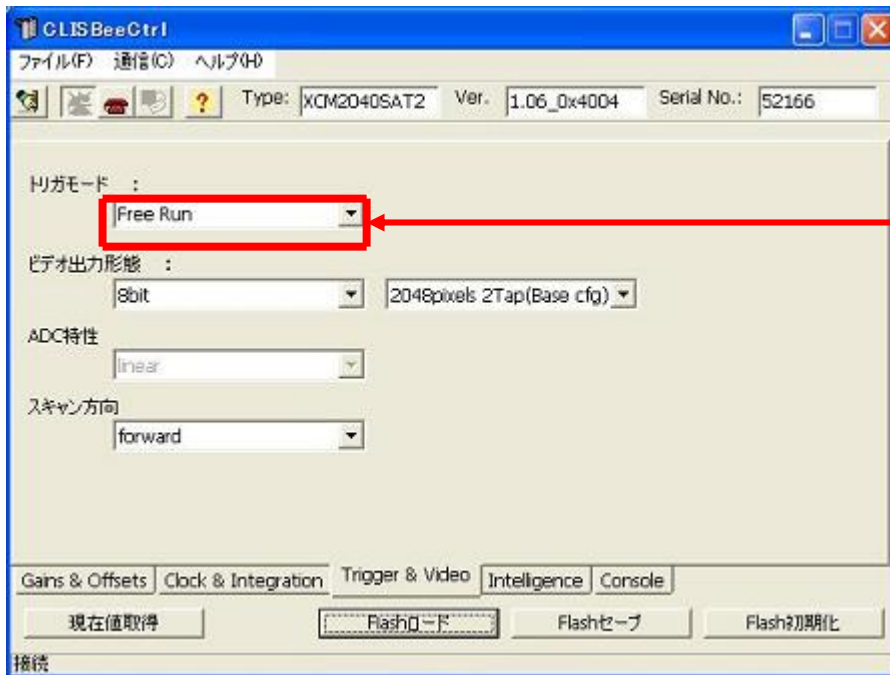


プログラマブル露光時間設定
→任意に設定

スキャンレートからプログラマブル露光時間を設定する場合は、自動 設定ボタンを使用する

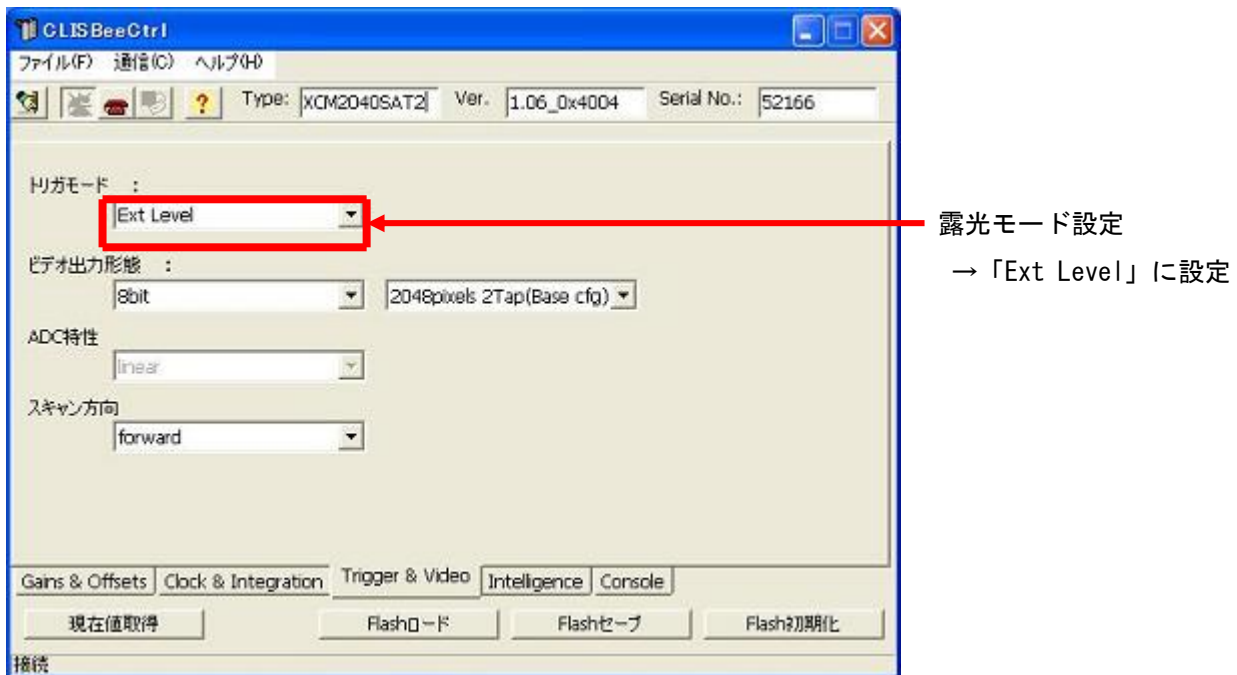
取り込みモードに依存する設定

○ ノーマル入力の場合



露光モード設定
→「Free Run」に設定

○ トリガ入力の場合



その他デフォルトで使用可能です。

詳細な設定方法およびカメラ仕様につきましては、日本エレクトロセンサリデバイス株式会社（NED）様より提供される取扱説明書、「取扱説明書ラインスキャンカメラ型式：XCM2040SAT2」を参照してください。

留意事項

○ 露光時間

本カメラは露光時間のデフォルトが 1974 に設定されています。

従って、デフォルトのままノーマルモードで取り込むと、1ラインのスキャン周期が $200\mu\text{s}$ になります。

最短時間で取込みたい場合は、この値を 268 に設定する必要がありますのでご注意ください。